

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	軽井沢アコースティックサロン Presents 「第1回めざせ大賀ホール」 あこがれの舞台にみんなで立とう
事業主体 (連絡先)	浅間山藝術舞台推進委員会 長野県御代田町塩野400-299
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	835,492円 (うち支援金: 470,000円)

事業内容

名称: 第1回「めざせ大賀ホール」  
 概要: 広く参加者を募り、プロの指導のもと音楽や朗読の稽古を積み重ね、文化交流、世代間交流を深めることを目的とする参加型イベント  
 会場: 軽井沢大賀ホール  
 日時: ホール本番 6月22日  
 稽古4月～6月(稽古記録、別紙の通り)  
 参加者: 公募の結果、軽井沢・御代田・佐久・小諸・東御などから、出演者12組延べ20名、合唱団13名が参加した、入場客数は延べ250名となった



【目標・ねらい】

事業効果

- ・出演者を集めてその日限りのセッション演奏を楽しむ場ではなく、参加者たちが長い時間をかけてコミュニティを形成しつつ、練習や制作過程で発展性をもち、継続的な活動に波及させられるよう工夫した上で運営した。プロの指導による入念な稽古とりハーサルにより、チームのまとまりが高まり、それぞれに納得のいく舞台を踏むことができた。芸術文化を通じて、地域の元気づくりを行うというモデルを示した。
- ・地域住民らが元来有している多様な文化芸術の素養を、如何にして結びつけ、交流を生み、発展的な何かを掴む、という観点から進めてきた当イベントは、さらなる積み重ねによって「地域住民の手による文化祭の実現」への発展となる十分な手応えを得られた。
- ・広域からの参加者が集まった(軽井沢・佐久・小諸・東御・東京・茨城)
- ・「ロコミ+招待券の手渡し」により高い広報効果が得られることがわかった。(チラシ兼招待状を1,000部のみ配布したが、1/4近い人が会場を訪れた)
- ・定住者のみならず半定住者の参加が半数近くを占めた。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| ① 結びつけ<br>② 文化交流<br>③ 発展<br>④ 世代間交流 |
|-------------------------------------|

※自己評価【 B 】
------------

①日々の稽古を通じて様々な出会いと相互認識が進んだ ②歌・楽器・作詞・作曲・演出など多方面の協力による文化交流が行われた ③すでに当イベントから、派生イベントが進んでいる ④近隣の学校にコンタクトしたが、効果が得られなかった
--

今後の取り組み

今後のさらなる積み重ねによって「地域住民の手による文化祭の実現」へと発展させたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある